

水浴場の水質調査結果

環境省



The Knights

環境省は、平成 20 年 4 月下旬～6 月上旬にかけて、地方公共団体が行った水浴場における水質調査の結果を取りまとめ、公表しました。

調査対象となった水浴場は、全国 841ヶ所で、調査対象項目は、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、化学的酸素要求量(COD)、透明度の4項目で行われました。また、水素イオン濃度(pH)、病原性大腸菌 0-157 についても参考項目として調査をしています。

調査の結果、全ての水浴場が「水質C」以上となっており、水浴場として「不適」および「改善対策を要するもの」はありませんでした。水浴場として良好な水質である「水質AA」または「水質A」にランクされた水浴場は全体の 83%、その中でも「水質AA」は全体の 61%で、昨年度とほぼ同じとなっています。

なお 738 ヶ所において参考項目として行われた病原性大腸菌 0-157 は、すべて「不検出」という結果でした。

水浴場の水質検査項目やプール水の水質検査は、当社にお問い合わせ下さい。

資料 2008 年 7 月 4 日付 環境省報道発表資料

無機分析箇所 小林正幸